



愛媛県立新居浜病院ニュース

令和6年1月号 vol.43

〒792-0042 愛媛県新居浜市本郷三丁目1番1号
代表電話番号：0897-43-6161 代表FAX番号：0897-43-6162
ホームページ：https://www.eph.pref.ehime.jp/epnh/



院長 堀内 淳

院長挨拶

新年明けましておめでとうございます。

昨年5月にコロナ感染症が5類に移行し、その後も大きな混乱が起きること無く経過しています。しかし、ここで緩むことなく感染対策を継続していくことが大切です。愛媛県は今後新たに発生する感染症への対応として、愛媛県感染症対策連携協議会を7月に設置し、12月には新居浜・西条地区でも感染症対策連携協議会を開催しました。当院は県立病院として、今後も新居浜・西条地区の感染症対策を担っていきます。

今年の大きな動きとして、4月から施行される医師の働き方改革があげられます。労働時間の短縮と十分なインターバルを確保することにより、医師の負担軽減を目指したものです。し

かし地域の救急医療や周産期医療においては、マンパワー不足がさらに深刻化してしまうことが懸念されています。これらの医療を守るためには、地域の医療機関との連携が重要と考えます。

今年2月には、3年間中断していた地域連携交流会を行う予定ですので、是非ともご参加いただきますようお願い申し上げます。

今年が皆様にとって素晴らしい一年となることを祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

今年もよろしくお祈りいたします



今月号の内容

- P.1 院長挨拶
- P.2 新任医師紹介
- P.3 循環器内科から
- P.4～6 看護部から
- P.7 地域医療機関紹介



新任医師紹介

令和5年10月～12月、新しく当院に赴任した先生を紹介します。



【産婦人科】技師

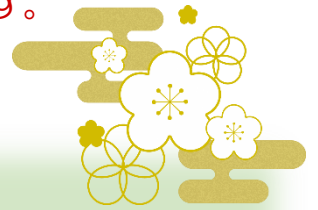
安岐 佳子 (あき よしこ)



出身大学：愛媛大学
卒業年：平成29年
専門分野：産婦人科
専門医・認定医：
日本産科婦人科学会専門医
日本医師会認定健康スポーツ医
趣味：ランニング、旅行

ひとこと

思春期から老年期にかけて女性の生涯を通じ、ヘルスケアを担う医師として貢献できるよう、精進いたします。何でも気軽にご相談ください。



【耳鼻咽喉科】技師

村川 誠太郎 (むらかわ せいたろう)

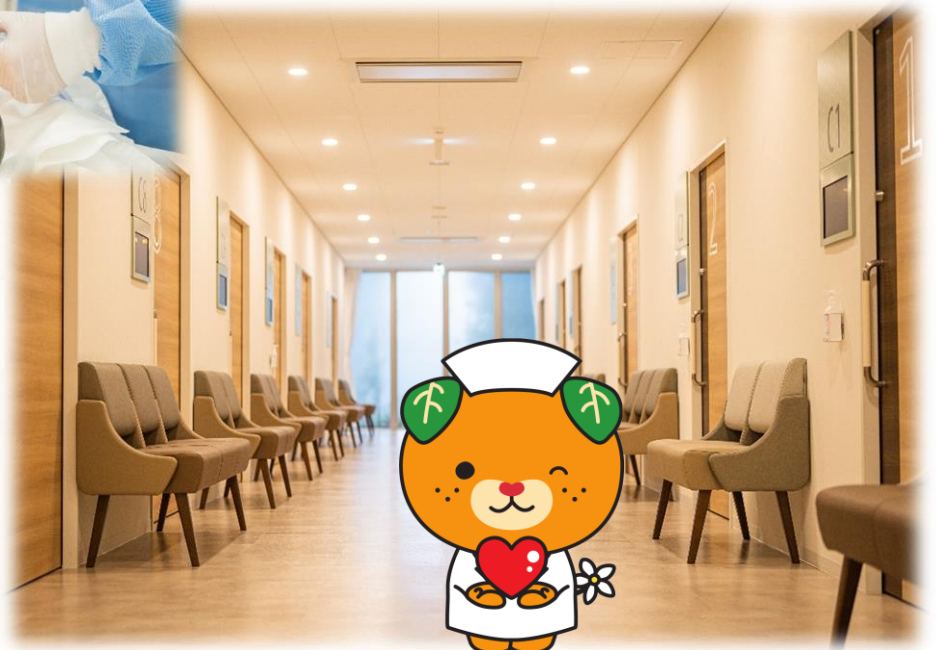


出身大学：愛媛大学
卒業年：平成29年
専門分野：耳鼻咽喉科

趣味：ゴルフ、サッカー、
温泉

ひとこと

患者さんのために頑張ります。



アブレーション始めました。

循環器内科部長 佐々木康浩

2021年7月より、カテーテルアブレーションを開始しました。2年程度経過しましたが、2022年、2023年ともに50例を超える症例を大きな事故なく順調に施行することができました。対象患者の多くは心房細動の患者様です。



心房細動とは

心房細動は、心房に正常な興奮が起こらず、不規則に興奮し痙攣しているような状態です。年齢とともに増加し、70歳以上では3~4%に見られ、日本では100万人程度が心房細動を持っていると推測されています。心房細動は動悸、息切れといった自覚症状や心不全を引き起こす原因になり、脳梗塞のリスクとしても知られる厄介な不整脈であり適切な治療が必要です。

心房細動は初めのうちは起きて数分から数時間で停止することが多いのですが、年数を経ると徐々に頻度が増加し、また持続時間も伸びていきます。最終的には心房細動がずっと続くようになってしまいます。発作性心房細動は年間5%程度の頻度で慢性化し、発作性心房細動の患者は20年後にはほとんど全員が持続性心房細動になってしまいます。

心房細動治療について



つい十数年前までは、心房細動に対する治療の選択肢は薬物療法のみでした。抗不整脈薬で完全に心房細動を抑制することは困難で、副作用が出現することもあり、治療に難渋することがありました。

カテーテルアブレーションは薬物に代わる治療法として脚光を浴びています。発作性心房細動の場合、1回のアブレーションで約80%が治りますが、複数回必要な場合もあります。持続性での成績が悪くなるため、発作性の間に治療することが根治につながるかと考えています。

心房細動の治療は、まず発見することが大切になってきます。症状だけでなく検脈や血圧測定、定期的な心電図を施行していただくことが早期発見、早期治療につながるかと考えています。不整脈でお困りの際は当院へ紹介いただけたら幸いです。

認定看護師による同行訪問をはじめました。

同行訪問を行うのは・・・

緩和ケア認定看護師と皮膚・排泄ケア認定看護師です。



緩和ケア

山下



皮膚・排泄ケア

黒田

取り組みの背景

当院から退院した患者を担当する訪問ステーションより、「ストーマ周囲のびらんが悪化している。色々工夫しているがうまくいかない」「褥瘡が改善している兆しが見られない。今の処置を継続していいのか」「がんの痛みをかかえて自宅で過ごすのが不安と患者・家族が訴えている」など在宅療養の中で対応に難渋している相談が多くありました。電話でのアドバイスではうまく伝わらない、アドバイスの効果があったのか評価できない、患者・家族の安心につながったのか、訪問看護師にとって有益であったのかなどタイムリーに確認することが出来ないジレンマを感じていました。

そこで、訪問看護師と共に患者宅に訪問し、実際に協働し看護ケアを提供し、「その人らしい生活」が送れるように専門的な視点で在宅でのより良い療養環境を提供し地域医療により貢献したいと考え同行訪問を開始しました。

同行訪問による効果として

- 1) 患者を担当している訪問看護師とともに同行訪問することで、専門的な視点からのその人に合ったケア方法や処置方法を考えることが出来る。
- 2) 訪問看護ステーション内で対応に苦慮している事例に対して多角的なカンファレンスが行える。
- 3) 病院と訪問看護ステーションの垣根をなくし患者・家族に必要なケアや処置を協働して支援するシームレスな関係性が構築できる。

対象患者と介入内容の一例

緩和ケア

鎮痛療法または化学療法を行っている緩和ケアが必要な方



- ・痛みのコントロールが難しい場合は、薬剤の効果の評価と薬剤の調整についての提案
- ・症状緩和に向けた日常生活援助の支援 など

褥瘡

真皮を超える褥瘡（床ずれ）がある方



- ・生活に合わせた褥瘡処置内容の再検討
- ・褥瘡治癒または悪化予防のために自宅で実施可能な処置・ケアの提案
- ・褥瘡予防ケア・用具などトータルマネージメントの提案 など

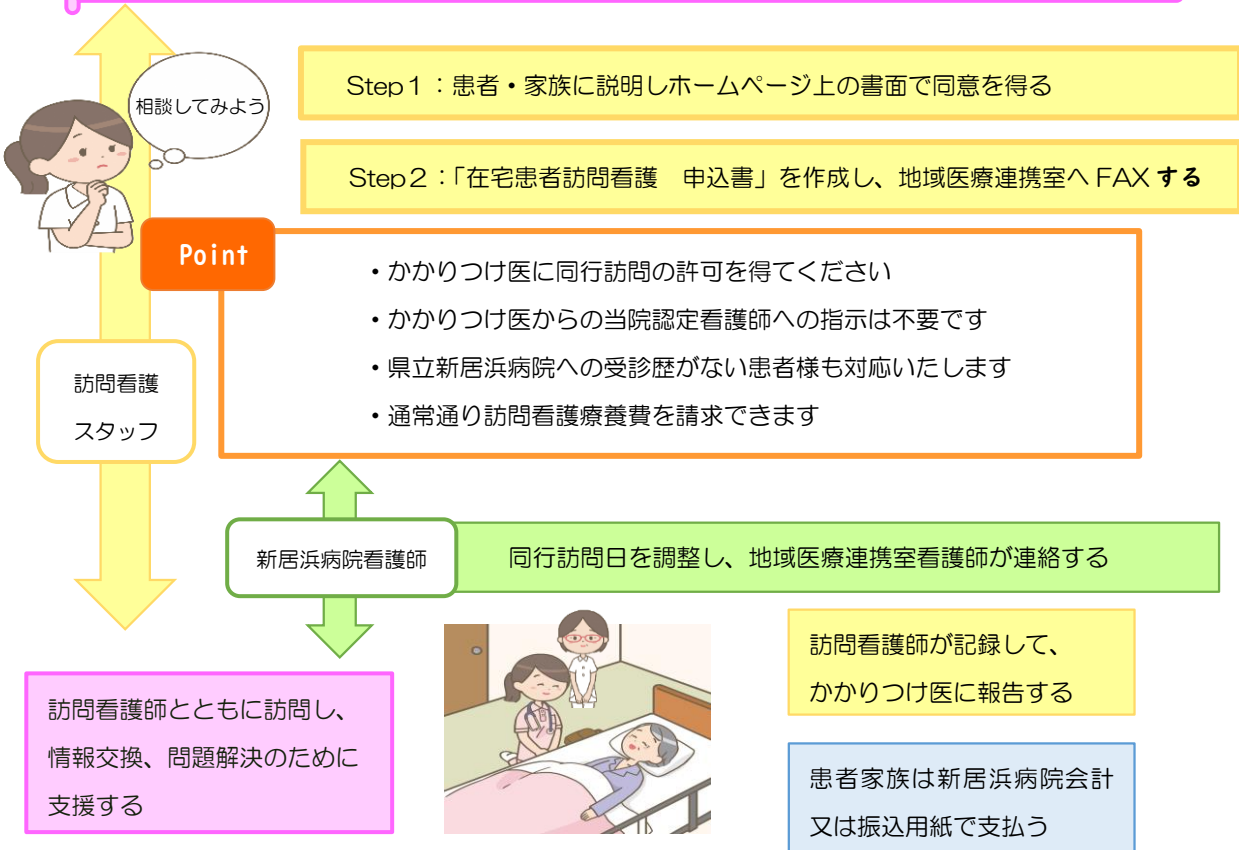
ストーマ

ストーマ周囲に皮膚びらんなどの皮膚障害がある方、ストーマ管理に困っている方



- 装具漏れや皮膚トラブル時のケア方法や対応策の検討
- ストーマ管理を難渋させている要因を検討し、解決策を検討し指導する
- 装具や物品の使用方法や情報提供 など

依頼方法：認定看護師（緩和ケア、褥瘡・ストーマ）による同行訪問申し込みの流れ



同行訪問のお申込み、相談、不明点は下記までお願いします。

地域医療連携室

TEL：0987-43-6161（代表）

FAX：0897-31-7051（地域医療連携室）

県立新居浜病院 同行訪問 検索



みきゃん・ダークみきゃんがやってきた

～令和5年新居浜病院クリスマスイベント～



看護部

コロナ感染症のためしばらく中止していたクリスマスイベントを再開しました。このイベントは、「みきゃん」と一緒に、入院してクリスマスを病院で過ごす子どもたちに小さな幸せな時間を過ごしてほしいという職員の思いから始まりました。12月25日「みきゃん」が新居浜病院にやってきました。今年度は趣旨に賛同していただいた愛媛県の各部署からみきゃんグッズの提供があり、子どもたちにプレゼントすることができました。



小児病棟



小児病棟

小児病棟ではみきゃん・ダークみきゃんとの記念写真を、カードにしてプレゼントしました

小児病棟では、小児科医サンタが登場し、スタッフ皆でクリスマス気分を盛り上げています。子どもたちはプレゼントの袋からたくさんのみきゃんグッズを出して喜んでいました。また付き添いの親御さんからも感謝の言葉を頂きました。私たち職員も子どもたちの喜び顔をみられてうれしく思いました。



小児科外来



プレゼント

小児科外来ではみきゃん・ダークみきゃんと記念撮影を行いました。お母さんや兄弟と一緒に撮影したり、握手をしたりしました。

院内保育園のクリスマス会にも参加しました。当院職員の3歳以下の児が通っています。児の親から「子どもが、みきゃんかわいかったと言っていました。車に乗るなり、すぐに頂いたプレゼントを広げて見せてくれました。とても喜んでいました。」と言われました。



イベントスタッフ

来年もクリスマスに、入院している子どもたちに小さな幸せな時間をプレゼントしたいと思います。

地域医療機関の紹介

このコーナーでは平素より連携している医療機関を紹介いたします。

愛媛医療生活協同組合 新居浜協立病院

病院の概要：地域住民の運動により昭和 27 年に「平和診療所」として開設されました。現在地域包括ケア病床及び医療療養病床あわせて 99 床で 3 名の常勤医、4 名の非常勤医にて内科疾患を中心に、患者を総合的に診る診療を行っています。

病院の特徴：「機能強化型在宅支援病院」として訪問診療のほか通所リハビリテーションに積極的に取り組んでいます。また誰もが安心して医療が受けられる病院の理念のもと、差額ベッド料金はいただきず、「無料定額診療事業」などに取り組んでいます。

外来診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	×
14:30~17:00	○	○※	○	○	○	×	×
17:00~18:00	○	○	○	○	○	×	×

※火曜日午後診は 15:00~

○所在地：新居浜市若水町 1-7-45

○電話番号：0897-37-2000

○ホームページ：<https://www.n-kyoritsu-hp.jp/>

○診療科目：内科・在宅診療・生活習慣病・心療内科・精神科・整形外科



医療法人 岩崎病院

病院の概要：明治 38 年に中萩で開業以来、1 世紀以上にわたり地域住民に親しまれています。平成 13 年には療養型病床の拡大とデイケアを開設しリハビリテーション設備も充実しています。

病院の特徴：胃・大腸内視鏡検査装置、CT 装置を導入しています。また小児の診察・予防接種や健康維持疾病予防について老若男女問わず地域の方々に気軽に相談して頂けるよう取り組んでいます。

外来診察時間

	月	火	水	木	金	土	日
8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	×
14:00~18:00	○	○	○	×	○	○	×

※最終受付 17:50

※日曜・祝日休診

○所在地：新居浜市中萩町 2-5

○電話番号：0897-41-6030

○ホームページ：<https://userweb.shikoku.ne.jp/iwasaki/>

○診療科目：内科・小児科・胃腸科・循環器科・リハビリテーション

